

## 年金機構けんぽからのお知らせ(第 279 号)02. 7. 10

令和 2 年 7 月豪雨に伴う災害により被害を受けられた皆様へ  
(一部負担金等免除関係)

この度の災害により被害を受けられた皆様、心よりお見舞い申し上げます。

「年金機構けんぽからのお知らせ(第 277 号)」にて詳細が決まり次第、連絡することとしていました、一部負担金等の免除等についてお知らせします。

なお、お知らせ第 277 号では、熊本県及び鹿児島県の一部市町村を対象としていましたが、現在、災害救助法の適用対象市町村が拡大しておりますので、これらの市町村も同様の取扱いといたします。

※災害救助法の適用対象市町村につきましては、内閣府のホームページ等でご確認をお願いいたします。

### **1 一部負担金等の免除の対象となる方**

令和 2 年 7 月豪雨に伴う災害により災害救助法（昭和 22 年法律第 118 号）の適用を受けた市町村に住所を有する被保険者又は被扶養者の方であって、次のいずれかの申立てをした方。

- i 住家の全半壊、全半焼又はこれに準ずる被災をした旨
- ii 主たる生計維持者が死亡し又は重篤な傷病を負った旨
- iii 主たる生計維持者の行方が不明である場合

### **2 一部負担金等の免除期限**

令和 2 年 1 2 月 3 1 日

### **3 免除証明書の発行**

一部負担金等の免除を受けるためには、医療機関等の窓口に被保険者証とともに一部負担金等にかかる免除証明書を提示する必要があります。

「健康保険一部負担金等免除申請書（様式 1）」を記入し、申請書に被災状況が確認できる書類（り災証明書等）を添付のうえ、当健保組合へ郵送してください。

#### **4 一部負担金等の還付**

一部負担金等の免除対象となる方が、既に医療機関等の窓口で一部負担金等を支払った場合は、一部負担金等の還付を受けることができます。

「健康保険一部負担金等還付申請書（様式2）」を記入し、還付を受けようとする一部負担金等の領収書（原本）を添付のうえ、当健保組合へ郵送してください。

※上記3・4とともに、入院時の食費、居住費、柔道整復、あんま・マッサージ、はり灸などは、対象となりませんのでご注意ください。

#### **5 任意継続被保険者保険料の納付期限延長**

一部負担金等の免除の対象となる方で、納付期限の延長を希望される場合は、申出（文書または電話）により、被害状況を勘案して個別に納付期限の延長をいたします。

また、免除の基準に満たない場合であっても被害状況に応じて納付期限の延長をいたします。

お問い合わせ先

日本年金機構健康保険組合 業務課

一部負担金について 日野・浅野

任継保険料について 平田・浅野

〒168-8548

東京都杉並区高井戸西3-5-24

電話：03-5336-0313